

あいさつ



本市が運営する病院及び診療所は、これまで市民の身近な医療機関として健康・福祉の増進に深く関わってまいりました。

しかし、医師、看護師不足や国の医療制度改革などの影響を受け、当該事業を運営する多くの自治体では、その財政負担の増大が大きな課題となっております。

このような中、平成19年12月に社会保障改革の一環として公立病院改革に取り組むことを目的とした「公立病院改革ガイドライン」が国から示され、その中では関係する地方公共団体が病院事業の改革に総合的に取り組み、経営指標に関する数値目標を設定した「公立病院改革プラン」を平成20年度内に策定するよう求められております。

これを受けて、本市においては平成20年3月に「石巻市公立病院・診療所改革プラン策定検討会議」を設置し、本市の病院及び診療所の果たすべき役割や経営の効率化に向けた取り組み等について検討を重ね、このたび「石巻市公立病院・診療所改革プラン」を策定いたしました。

本プランでは、市立3病院及び5診療所がそれぞれの役割機能を明確にし、地域において必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくこと及び経営のより一層の効率化を図っていくことを大きな目標として掲げております。今後、この目標の達成に向けて取り組むとともに、市民が安心して健やかに暮らせるまちづくりに鋭意努力してまいります。

結びに、本プランの策定に当たり、貴重な御意見や御提言をいただきました石巻市病院運営審議会委員の皆様をはじめお力添えを頂きました関係機関各位に心から感謝と御礼を申し上げます。

平成21年2月

石巻市長 土井 喜美夫